

佐賀県の林業担い手の確保・育成対策について

佐賀県 農林水産部 林業課

佐賀県の林業担い手の確保・育成対策

【国・関係団体事業】

現場技術員の育成（県主催）
【林業成長産業化総合対策等】

- 林業事業体の現場技術員を対象とした技術力向上を図る研修を実施
 - ・森林作業道作設オペレーター養成研修
 - ・架線作業主任者養成研修（隔年開催）
 - ・高度架線技能者育成研修（国・県共催）
 - ・森林作業システム高度技能者育成研修（国・県共催）

現場技術員の育成（県森連主催）
【「緑の人づくり」総合支援対策】

- 森林組合等の現場技術員の確保育成及び新規就業者へ基本的な林業知識や技術を習得させるための3年間の集合研修やOJTを実施。（緑の雇用事業）
- 支援内容：9万円／人・月を実施主体へ助成
- 実施主体：森林組合連合会
- 対象：認定事業主

現場技術員の福利厚生の充実等
（佐賀県森林整備担い手育成基金）

- 森林組合等の現場技術員の通年雇用化等を促進するための、社会保険等の加入に係る事業主負担に対する支援
- 支援内容：2/4（基金1/4、市町1/4）
- 事業主体：認定事業主

【県事業】

高校生林業就業体験研修（県主催）
【林業後継者育成確保対策】

- 県内の林業関係学科等の高校生を対象とした、林業、木材産業等の体験研修の実施
 - ・林業体験研修（県内高校生）
 - ・出前講座（伊万里実業高校）

CSO等への安全講座（県主催）
【林業後継者育成確保対策】

- 森林ボランティアや自治会等を対象とした、チェーンソー等の安全操作、森林整備手法研修の実施
 - ・チェーンソー点検・目立て
 - ・間伐材の搬出方法など

現場技術員等の育成（県主催）
【林業経営体育成事業（森林環境譲与税）】

- 林業経営体の施業計画等に携わる事務職員、木材生産等に携わる現場技術員の技術力の向上を図る研修を実施
 - ・伐木造材、高性能林業機械安全操作研修
 - ・労働安全衛生管理研修

「林業経営体育成事業（R元～）」の概要

目的

「林業経営体」の木材生産に携わる**現場技術員の技術力の向上**や、施業計画等に携わる**事務職員等の資質の向上**を図る研修を行う。

研修対象

県内林業経営体の現場技術員や事務職員

研修項目

研修名	内容	対象者
伐木造材・刈払機操作研修	チェーンソー及び刈払機の安全で高度な操作方法の習得	現場技術員
高性能林業機械安全操 研修	林業機械の安全でコスト縮減に繋がる操作方法の習得	現場技術員
労働安全衛生管理研修	労働安全対策等に関する知識の取得	事務職員等

期待する効果

- ・安全で効率的な森林整備の推進
- ・森林整備量の増
- ・森林所有者の所得の増

3

「林業経営体育成事業」の実績

令和2年度 研修実績

●チェーンソー分解点検整備実習



●受け口・追い口確認実習



●かかり木処理実習



●高性能林業機械の点検整備実習



●スイングヤーダ集材実習



●先柱控索の軽量資材での架設実習



4

林業経営体育成事業の実績

令和2年度 研修実績

●リスクアセスメント実習



●伐木作業現場では、グリップ力が高く薄手の手袋が多用されていますが、作業の安全性を高めるため、防振・耐切創手袋の着用を推進しました。



●地下足袋や長靴が多く使用されていることから、より安全な防護ブーツの着用を推進しました。



防護ブーツ

防振手袋

